

平成 19 年度 第 6 回神奈川県作業療法士会理事会 議事録

日 時：平成 20 年 2 月 21 日（木曜日） 19：00～21：30	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、浅海、大西、作田、鈴木、田中、松藤、池田、中西、山路、長谷川、原、奥原、岩野、千葉、松本、村越、澤口、名古屋、竹田	
議 題	内 容
1. 会長挨拶 2. 各部からの報告 1) 学術部 (中西理事、奥原班長) 2) 広報部 (池田理事) 3) 情報統計部(松藤理事) 4) 福祉用具検討委員会 (大西理事)	<p>【報告事項】</p> <p>1. 講習会について 分野別講習会（精神障害分野）：2月2日（土）実施、参加者 15 名 新人教育プログラム 症例研究 2：2月3日（日）実施、参加者 55 名 症例研究 3：2月3日（日）実施、参加者 46 名</p> <p>2. 生涯教育制度ポイントシール取り扱いマニュアルについて 研修会主催者用の資料を各理事へ配布</p> <p>【報告事項】</p> <p>1. 県士会ニュースの活用方法について PR・お知らせ：ニュース紙面またはチラシの 2 通りから選択可能</p> <p>2. ニュースへの掲載方法について 依頼は事業計画の決まった段階で池田理事に連絡する</p> <p>3. チラシの同封方法、印刷発注について</p> <p>4. ニュース発行スケジュールについて チラシ締切り日は、原稿締切日に準ずる データで原稿を送る場合、締切日を若干遅れても良い</p> <p>会長：協会ニュースは、トピックスを 2 年先まで決めている 仮テーマを決めていく方法を検討してはどうか</p> <p>池田：今後は、情報等を取捨選択しながら余裕をもって対応していきたい</p> <p>【報告事項】</p> <p>1. 会員動向（2月8日現在） 会員数：1204 名（前回比 - 1） 加入率：83.7% 県内の OT 協会会員 1439 名（前回比 + 4）</p> <p>2. 会費納入状況（2月8日現在） H19 年度会費納入率：71.8%（865 名）（前回比 + 48）</p> <p>3. バックアップ用ハードディスクについて 2 台の PC（県士会会員データ用、事業作業用）に使用している</p> <p>【報告事項】</p> <p>1. 講習会について 「共用品の実際」1月20日（日）実施、参加者 19 名 参加者が少なかった理由：募集期間が短い、会場がやや遠い点などがあげられた。次回は考慮する。</p> <p>【検討事項】</p> <p>1. 部員の承認について 来年度、活動計画の拡大を予定しているため増員したい</p>

<p>5)法人化対策推進委員会 (鈴木理事)</p>	<p>沼田一恵氏(茅ヶ崎北陵病院) 承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>1.一般社団法人への移行に関する提案について 「みなし法人」の活用について 数人の会員(理事等)で新法人を設立した後、他全会員を新法人に移行する 任意団体における会員全員を設立時会員にすると全全員から署名捺印(記名押印)をもらう必要があるが「みなし法人」を活用すれば、煩雑さが少なくなると考えられる</p> <p>2.今後のスケジュール(案)について 平成20年2月~6月 一般社団法人神奈川県作業療法士会定款案の作成および定款案に関する一般会員からの意見募集、財務諸表の整理 平成20年7月~8月 定款の決定、電子定款の作成、公証人役場での定款認証 平成20年9月~10月 定款以外の登記用書類の準備 平成20年12月1日 新法人の登記申請開始 平成21年4月19日 解散総会と設立総会を同時に行う</p> <p>〔当面の課題〕 新法人定款案の作成 なるべく早い上半期に案を完成させ、会員に対しパブリックコメントを行う 財務諸表の整理 登記書類の作成と同時進行、各部・委員会の協力が必要である</p>
<p>6)地域リハ推進部 (浅海理事)</p>	<p>【報告事項】</p> <p>1.研修会について 第15回PT/OT地域ケアネットワーク合同研究会 2月17日(日)実施 テーマ:現場で知りえたこと 会場:ウィリング横浜 内容:講演「認知症の人への関わり方を考える」 (北里大学 浅海奈津美氏 作業療法士) 講演「在宅におけるリスク管理」 (訪問看護リハビリテーションネットワーク 訪問看護リハビリテーション麻生平野康之氏 理学療法士) 参加者:OT県士会員70名、PT県士会員17名、 県外OT8名、県外PT3名、他職種9名 来年度も継続の方向である</p>
<p>7)福利部 (田中理事)</p>	<p>【報告事項】</p> <p>1.倫理問題への対応について 協会倫理委員長 佐藤陽子氏(信州大学)に電話で確認をした 佐藤氏「県士会の相談窓口で対応できるものがあれば対応していただきたい」とのこと 浅海:情報の流通に配慮しなければならない、士会内での対応は難しい 場合もあるのではないかと、第三者に委ねる場合もあるだろう 会長:法人格を取得している士会に対応を問い合わせしてほしい</p>

<p>8) ウェブサイト管理委員会 (作田理事)</p>	<p>【検討事項】 1.ウェブサイト求人情報の病院・施設 URL の掲載について 希望があったが、現在は連絡先のみ掲載のため断った 作田：時代に合わせて変化して良いのではないかと 田中：掲載希望があれば、今後は掲載していく</p> <p>【報告事項】 法人化に向けて、ホームページのリニューアルを検討していく</p>
<p>9) 保険委員会 (山路委員長)</p>	<p>【報告事項】 診療報酬についての質問が数件あり、今後も OT 協会保険部に協力を求めながら対応していく</p>
<p>10) 企画調整委員会 (代理：佐藤副会長)</p>	<p>【報告事項】 1.「平成 20 年度 各部・委員会の事業計画と達成度」(案)について ・各理事は来年度第 1 回理事会までに事業計画内容の記載をする ・中・長期目標の指標または理事会・三役会を進行していくために活用していけると良いと考える ・年 2 回、事業の遂行状況を振り返る指標としたい 浅井理事 フォーマットを ML で送る 中西：「事業計画」と「事業内容」の両方の記載を任せてもらえたら書きやすい 佐藤：やりやすい方法・できる所からで良い、情報共有していきたい</p>
<p>11) 財務部 (代理：澤口事務局長)</p>	<p>【報告事項】 1.コンビニ決済と郵便振込みについて 各メリットとデメリットについて 会長：次回の三役会で納入率をあげるための対策を検討する</p>
<p>12) 監事 (原監事)</p>	<p>【報告事項】 1.監査について 趣旨： ・事業計画案に沿って事業が適正に遂行され、諸費用は適切に運用されているか ・会計処理の不備だけを指摘する場ではない 開催日：4月5日(土)9時～監査時間より早めに来所し待機すること 待機の部門：金額、領収書、記入漏れチェック(事務員、事務局員等)</p>
<p>3. 総会議案書の検討 (澤口事務局長)</p>	<p>1.第 1 号議案～第 4 号議案について 各部門より報告ならびに全体検討 2.中・長期計画について 3.附録「要望書・意見書」「後援・協賛一覧等」について</p>
<p>4. 次期県学会からの報告 (鈴木理事)</p>	<p>【報告事項】 第 2 回実行委員会実施 各部門の予算案提出、話し合いを行った 第 3 回実行委員会：4月9日開催予定</p>
<p>5. 事務局からの報告 (澤口事務局長)</p>	<p>【報告事項】 1.平塚市障害福祉課「障害者自立支援法にもとづく市町村審査員」推薦依頼について 富田浩史氏(富士見台病院)へ依頼 2.拡大事務局会議(当面は財務部、情報統計部、事務局)について 年 12 回の開催とする 次回 3月4日(火)</p>

<p>5 . 今後の予定</p>	<p>3.来年度の総会について 4月19日(土)15時~ 横浜リハビリテーション専門学校 最上階講堂 総会役員は選出中、3月理事会で報告する</p> <p>4.後援名義依頼について 三役会で承認 平成19年度神奈川県精神障害者退院促進強化委託事業研修会 3月8日(土)県民サポートセンター 第17回在宅医療介護セミナー 5月20日(日)横浜市教育文化ホール 第16回日本社会福祉士会全国大会 6月7~8日(土日)パシフィコ横浜 第44回日本精神保健福祉士協会全国大会 6月12~14日 神奈川県民ホール他</p> <p>【その他】</p> <p>1.会費未納者への連絡について 各理事は分担して電話連絡をする</p> <p>3月6日(木)三役会 後日3月3日(月)に変更した 3月13日(木)理事会 <u>4月2日(水)各部の会計等書類：事務局必着</u> 4月5日(土)監査 4月19日(土)総会「横浜リハビリテーション専門学校」15時~</p>
------------------	---

書記：名古屋和茂 竹田博子
文責：澤口 勇